

さすな

第68号

令和4年第2回臨時会
令和4年第4回定例会

●発行／合志市議会
●編集／議会広報調査特別委員会
●〒861-1195 熊本県合志市竹迫2140
●TEL 096-248-2038
FAX 096-248-2047
E-mail:gikai@city.koshi.lg.jp
令和5年1月26日発行

令和4年度 議会報告会 『君の本音を聴きたい』



合志市議会はSDGsの取組みを推奨しています。

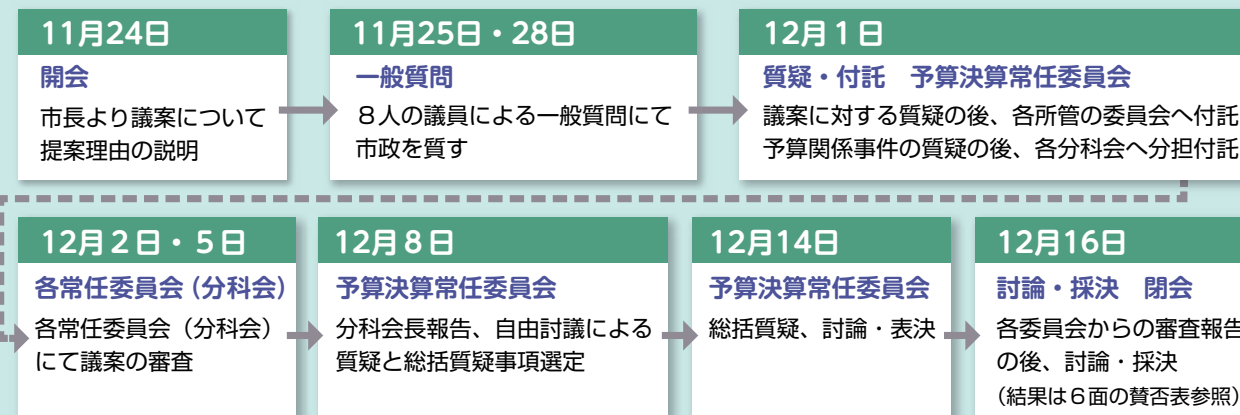
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



11月18日（金）に令和4年度の議会報告会が開催されました。今回は、20代を中心とした若者に集まっていただき、「君の本音を聴きたい」と題して、合志市の就労環境、若者の結婚観、合志市の未来、選挙の投票率を上げるには、をテーマにそれぞれの班に分かれてワークショップ形式で意見を聴きました。コロナ禍で3年ぶりの報告会となりましたが、本市の若者の考えが聴けて大変参考になると共に、持続可能なまちづくりのため、幅広い世代の意見を聴くことの大切さを改めて感じました。今回の報告会の内容など詳しくは、4ページをご覧ください。

合志市議会 第2回臨時会 10月14日 質疑・討論・採決 議案2件

合志市議会 12月定例会の流れ



もくじ CONTENTS

- SDGsの取組み……………1
- 第2回臨時会、12月定例会の流れ……………1
- 令和4年度補正予算、条例改正、意見書……………2
- 常任委員会・分科会の審査概要……………3
- 議会報告会、研修会等……………4
- 一般質問……………5
- 賛否一覧表、次回定例会日程、編集後記……………6

令和4年度 合志市一般会計補正予算

補正額	(第7号)	3億6,450万6千円	【増額】
	(第8号)	1億9,647万円	【増額】
	(第9号)	2億6,028万8千円	【増額】

総額 280億6,317万円

第7号

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業 **2億6,500万円**
新型コロナウイルス感染症予防接種関連業務委託 **8,843万9千円**

物価高騰による負担増対策として、特に家計への影響が大きい低所得者世帯を支援するためのものと、新型コロナワクチンの追加接種の実施によるもの。



第8号

商品券運營業務委託 **7,480万円**
各学校給食費補助金 **1,122万5千円**

エネルギー・食料品・農業資材価格等の物価高騰の影響を受けた高齢者・事業者・保護者に対して支援するためのもの。



第9号

児童発達支援・放課後等
デイサービス給付 **6,170万9千円**
障害福祉サービス給付 **1億2,345万7千円**

児童発達支援及び放課後デイサービスの利用者及び利用日数の増加等によるもの。



条例改正

原案可決

- **地方公務員法の一部を改正する法律の施行等に伴う関係条例の整備に関する条例**
地方公務員法の改正に伴い、職員の定年を引き上げるための関係条例等の整備を行なうもの。
 - **合志市個人情報保護法施行条例**
個人情報保護法の一部改正に伴い、令和5年4月から全国一律の個人情報保護制度が適用されることから、現行の条例を廃止し、新規に法律の施行条例を制定するもの。
 - **合志市下水道条例の一部を改正する条例**
下水道使用料について、合志市上下水道事業運営審議会からの答申に基づき、令和5年9月使用分から、第2回目の10%引き上げ改正を行なうもの。
- 他2件の条例及び議員の賛否は6面をご覧ください。

人事案件

人権擁護委員候補者の推薦 やまだ 山田 ちよみ 千代美氏 (若原区)

適任

委員会提出議案

学校教職員の配置の充足を求める意見書

可決

子どもたちの教育の場である小中学校を設置運営することは市の使命であり、本市もその環境整備に努めているところです。その環境整備において教職員の配置は最も重要な事項ですが、これは都道府県等が行うこととなっています。

文部科学省は今年1月に「教師不足」に関する実態調査の結果を公表しましたが、それによれば教職員の不足は全国的な傾向であるようです。しかし、その傾向を都道府県別にみると熊本県において特に不足が顕著な状況であることが示されています。

本市では児童生徒の増加が続いており、また特別な支援を要する児童生徒も増え続けています。当然、教職員の必要数も増加し、ここ数年配置不足が続いています。

学校教育において教職員の確保は教育環境の根幹であり、その充足は教育環境の整備を担う自治体の責務と考えます。熊本県教育委員会におかれては、その不足解消に向け様々な施策を講じておられるとは拝察しますが、さらに一層の対策を講じていただきますようお願いいたします。

記

1. 各市町村・学校に配置基準に基づく定数を満たす教職員及び代替職員を配置すること
 2. 再任用、臨時的任用、非常勤等の教職員の勤務条件や処遇の改善等、教職員確保に向け必要な方策を講ずること
 3. 教職員の過大な業務負担による早期退職や病気休職等を解消するため、働き方改革をさらに推進するとともに、業務を分担する人員を配置すること
 4. 厳しい県の財政ではあるが、「夢への懸け橋」である教育の充実のため、必要な財政措置を講ずること
- 以上、地方自治法第99条の規定により提出します。

熊本県知事 熊本県教育長 あて
提出者…文教経済常任委員長 青山 隆幸

常任委員会・分科会(予算決算常任委員会)の審査概要

総務

委員長 副委員長
委員 委員 委員 委員

澤田 雄二
上田 欣也
松井 美津子
後藤 修一
犬童 正洋
永清 和寛

【常任委員会】 合志市個人情報保護法施行条例

総務課

- 問** 国としては、地方自治体が独自に施行条例を制定できるものか。
- 答** 施行条例については、市が決めておかなければならないこと、決めることができるものを抜粋して制定するものである。

【分科会】 令和4年度合志市一般会計補正予算(第9号)

財政課

- 問** ふるさと納税事務委託料の増額は、寄附額の増加によるものか。
- 答** 寄附額が前年同月比で32%増加したためである。

総務課

- 問** 市広報誌等のポスティング業務について、区長協議会との調整

はどの程度進んでいるのか。

- 答** 11月に開催した行政協力員会議で説明し、その後の役員会で行政協力員委託料との調整について協議したうえで、全世帯に対する公平な配布へのご理解をいただいている。

税務課

- 問** 固定資産税の歳入増加要因は何か。
- 答** 当初見込みより新築家屋数が多いことと、家屋と償却資産に係るコロナ軽減措置が令和3年度で終了したことが主な要因と考えられる。

市民課

- 問** マイナンバーカードの申請・交付率が、県内市町村の中で上位である理由として考えられることは。
- 答** 従前より日曜開庁時の窓口開設等に加え、土曜日に交付専用の臨時窓口を開設したり、庁舎外での出張申請を実施していること等が考えられる。

文教経済

委員長 副委員長
委員 委員 委員 委員

青木 隆幸
野口 正一
吉永 健一
坂本 早苗
後藤 祐二
辻 藍

【常任委員会】 合志市下水道条例の一部を改正する条例

下水道課

- 問** 下水道料金の値上げは所得の低い世帯への配慮はあるか。
- 答** 水量8㎡では60円、20㎡(標準世帯)では120円、30㎡では230円、40㎡では390円それぞれ増となる。使用量が多い事業所等に比べ一般家庭の増額幅が小さくなるような料金改定としている。

合志市総合センター文化会館改修工事 請負契約の締結

生涯学習課

- 問** 改修工事の内容は、また休館期間は。
- 答** 客席天井の改修工事、舞台の音響・照明・吊物設備の改修、体育館のステージ照明のLED化およびエレベーターの改修工事である。休館期間は令和5年1月～6月・11月～12月を予定している。



現地調査
令和4年12月5日(月)
合志市総合センター文化会館

【分科会】 令和4年度合志市一般会計補正予算(第9号)

建設課

- 問** 合志風の森小・中学校の通学路である建山黒石原線の改良事業の進捗状況は。
- 答** 校舎南東側、新設の信号機のある交差点より南へ約80mが完了している。

商工振興課

- 問** 令和5年の市民祭りの日時と場所は決まっているのか。
- 答** 11月第1日曜日に固定する方向性で計画している。場所については熊本県農業公園カントリーパークと協議を行なう。

健康福祉

委員長 副委員長
委員 委員 委員 委員

来海 恵子
齋藤 正昭
青木 照美
瀧元 一郎
西元 幸一郎
西元 隆博
辻 二郎

【常任委員会】 令和4年度合志市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

保険年金課

- 問** 傷病手当金の増額補正の積算根拠は。
- 答** 1件あたり約2万7千円で、20件の給付を見込んでいる。

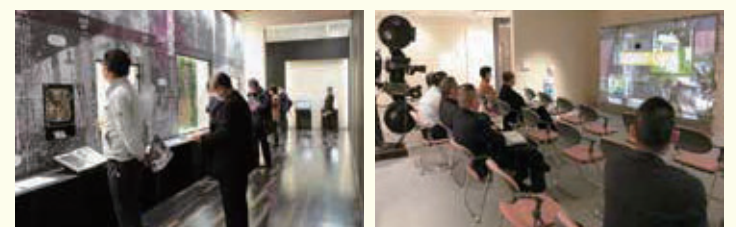
【分科会】 令和4年度合志市一般会計補正予算(第9号)

健康づくり推進課

- 問** 後期高齢者健診の申込者が増えているのは、特定健診対象者より健康に対する意識が高いのか。
- 答** 後期高齢者健診の受診率は出ていないが、受診者数は増えている。人間ドックを多くの人が継続して受診しており、意識は高い。

福祉課

- 問** 当面の間は障害児通所支援事業所数を増やさないということだったが、利用者数は増加傾向となっている。利用希望者が市内の事業所を使えない状況になる可能性とその対応についてどう考えているのか。
- 答** 市外の利用者が半数程度いることから、市民が利用できるよう関係機関等と協議を進めて行く。



所管事務調査 令和4年12月6日(火) 菊池恵楓園歴史資料館

予算決算

委員長 副委員長
委員 委員

松井 美津子
後藤 修一
議長を除く全議員

【審査日程】

- 令和4年12月1日(木) 全体会
質疑および分科会(総務分科会・文教経済分科会・健康福祉分科会)を設置し、付託事件の審査を行なうこととした。
- 令和4年12月2日(金) ~12月5日(月) 分科会
3分科会による審査を行なった。
- 令和4年12月8日(木) 全体会
分科会長報告を行ない、自由討議を経て総括質疑事項を決定した。
- 令和4年12月14日(水) 全体会
執行部に対する総括質疑の後、討論、表決を行なった。

ポスティング業務委託について

- ①ポスティング業務委託内容の確認
 - ②ポスティングの選択経緯、効果の確認
 - ③配布関連団体との連絡調整
- 答** 行政嘱託員が行政協力員に変更になり、業務内容の検討を始めている。ポスティングの実施は、公平に全世帯に情報が行きわたるため市民サービスの向上に繋がるとされる。配布部数が増加することから、関連団体に対し調査・調整を行なっている。行政協力員を区長が兼務することが多く混同されがちだが、業務の違いについて周知を行なっていきたい。

ヴィーブルレストランの運営者選定について

- ①ヴィーブルレストランの歴史の確認
 - ②賃料設定の確認
 - ③ヴィーブルレストランの今後の方向性の確認
- 答** 契約が今年度末までとなっているが、現運営者は約15年間、地域に根差した事業活動を行っており、本市への貢献度は高く評価している。

賃料については行政財産使用料の規定や近隣エリアの相場を調査し、用途が食と農の発信交流拠点事業に限定されている点を考慮し設定した。基本コンセプトなど7項目で採点し、公共施設のレストラン運営者として最も適した出店者を決定する。

超高齢社会に向けた市の対応について

- ①介護給付費・医療給付費及び高齢者数(前期・後期)の推移
 - ②健(検)診予算確保の必要性
 - ③高齢者の健康寿命延伸への対応策と今後の展望
- 答** 過去5年間で介護給付費は4億8,200万円、後期高齢者医療保険給付費は9億6,900万円増加している。後期高齢者数の増加に伴い、人間ドック希望者も増加することが想定されるため、助成について来年度は予算の増額計上を予定している。健康寿命延伸対策としての健康遊具は、健康づくりや老化防止に効果があるので設置を進めていきたい。



合志市の未来

「都会と田舎の共存」



合志市の就労環境

女性が活躍する会社を！



若者の結婚観

結婚の多様化≠少子化



選挙の投票率を上げるには

選挙に行くことのメリットは何？

合志市の未来

- ・若者の文化交流を促進してほしい
- ・寺小屋のような教え合うフリースペースを作してほしい
- ・勉強できる場所
- ・コンサート会場、映画館
- ・子どもの職業訓練場
- ・誇れる観光スポット

↓
 都会と田舎の共存 → 都市化
 ↓
 賃金の引き上げ
 道路を増やす
 ネットで色んな手続き
 (選挙とか…)

合志市の就労環境

- 現状
- ・インターンシップなど就職を決めるための機会は豊富。
 - ・地元の企業に勤めることができる。
 - ・朝・夕の渋滞がすごい。
 - ・熊本市へのアクセスが良い。
 - ・工業団地が多くあるため、これからも雇用がある。

- 展望
- ・魅力的な会社をもっと増えてほしい。
 - ・サービス業・観光業を発展させたい。
 - ・出版社来て。せっかくのマンガミュージアムを!! サブカルは人が寄ってきそう。

若者の結婚観

- ・パートナーシップ制があるからと言って出生率が下がるか？
→そういうわけではないのでは。
- ・出会いの場
学生→学校 社会人→同期・先輩
- ・同じ年代の人と関わる機会が減。
- ・結婚の多様性を行政がサポートする。

結論
 現在の私たちの年代(学生・新社会人)では結婚観について考えるには早く感じる。

選挙の投票率を上げるには

- 選挙に行かない理由
- ・めんどくさい
 - ・時間がない
 - ・議員を知らない
 - ・立候補した人がどんな公約をしているかわかっていない
 - ・理解していない
 - ・自分の意見が反映されているかわからない

↑
つなげる

- どうすれば若者が選挙に行くのか
- ・ネット投票
 - ・ショッピングセンターなど投票場所を増やす
 - ・SNSを使って議員の活動を発信する
- 選挙に行くことのメリット
- ・選挙割
 - ・ポイント制
 - ・選挙に行くことで若者の意見が反映される

参加者の主な感想

- 議員と話す機会があまりないため、良い経験になった。
- 議員を少し身近に感じた。
- 学生や社会人それぞれの立場の考え方があったと感じた。
- 合志市を盛り上げられるように頑張りたい。
- 合志市を支える人材という自覚をもって生活していきたい。

議会運営委員会所管事務継続調査

令和4年9月27日(火)
 ~9月28日(水)

G comホールディングス株式会社(福岡県福岡市)
 「官民連携による地方議会のDXについて」

令和3年9月より宮崎市議会と市民との距離をIT技術を用いて縮める取り組みを行なっている。議会案内動画の撮影や大学生・高校生との意見交換会を実施し、作成した動画や議員のプロフィールなどを「まちだん」のサイトを利用し住民に届けている。今後の経過や結果などを参考に、本市も開かれた議会、市民の民意を集約できる議会を目指し、議会DXに取り組みでいきたい。



長崎県壱岐市議会
 「議会のICT化について」

壱岐市議会においては、平成27年1月にICT導入検討委員会が設置され、ペーパーレス化やコスト削減と職員の負担軽減、さらに審議の効率化などをテーマに検証がなされ、同年11月にタブレットを導入している。結果としては、紙ベース時と比べ年間約100万円以上の経費削減をすることができ、さらに、郵便料や用紙廃棄費用、消耗品費などのコスト削減につながっている。本市においても今後は、災害時の活用、職員の事務改善、教育・福祉分野への新規導入、リモート会議などにおいてタブレットの活用効果を高めるための検討が必要であると感じた。

行政視察を受け入れました

視察日	議会名	視察の目的	議会対応者
10月5日(水)	長野県佐久市議会 議会運営委員会	予算委員会における総括質疑の運営方法について	坂本議長、松井予算決算常任委員長
10月17日(月)	佐賀県神埼市議会 産業建設常任委員会	合志農業活力プロジェクトについて	坂本議長、青山文教経済常任委員長
10月28日(金)	福岡県那珂川市 会派 清流自民	合志市農商工連携事業の取り組みについて	坂本議長、青山文教経済常任委員長、辻監議員
11月8日(火)	北海道岩見沢市 経済建設常任委員会	まちづくり会社(株式会社こうし未来研究所)について	坂本議長、上田総務常任副委員長
11月8日(火)	香川県善通寺市議会 総務常任委員会	こうし未来研究所の取り組みについて	坂本議長、上田総務常任副委員長
11月17日(木)	青森県黒石市議会 会派 新自民・公明クラブ	まちづくり会社(株式会社こうし未来研究所)について	澤田総務常任委員長
11月21日(月)	兵庫県丹波篠山市議会 民生福祉常任委員会	産学官連携による健幸都市こうしの実現に向けた取り組みについて	坂本議長、澤田総務常任委員長、来海健康福祉常任委員長



10月5日 長野県佐久市議会



10月17日 佐賀県神埼市議会



11月8日 北海道岩見沢市



11月21日 兵庫県丹波篠山市議会

一般質問

各議員の一般質問の様子は、QRコードでインターネット録画をご覧ください。



松井美津子議員

ジェンダー・イノベーション

問 女性活躍・男女共同参画の重点方針「女性版骨太の方針2022」の中にある男女の性差に着目して、研究や技術開発に取り組み、誰にとっても優しい社会をめざすジェンダー・イノベーションはこれからの社会に有効な戦略になるといわれている。ジェンダー・イノベーションに対し本市として、どのような支援を考え取り組んでいくのか伺う。

答 令和4年5月27日の内閣府における男女共同参画会議において国の方向性が示された。今後は、この重点方針に従い、取り組みが行なわれていくと思うので、国や他の自治体の動きを注視していく。

その他の質問事項 ・子育て支援について
・教育問題について 他



後藤 祐二議員

高齢化対策について

問 高齢者の居場所づくりについて、新たな交流等の場を作る取り組みはあるのか。
答 高齢者や障がい者でも楽しむことができる「UDeスポーツ」や、熊本高専の生徒によるスマホ教室を開催している。スマホ教室では生徒からは操作方法を、高齢者からは人生の経験談を伝え合う世代間交流の場となっている。

問 高齢者に対する公共交通の在り方について、本市の考え方や取り組みは。

答 玄関から目的地まで移動可能なAIオンデマンド交通を取り入れている自治体もある。課題もあるが、本市も検討をしていく。



来海 恵子議員

公園整備について

問 公園整備について、観光客や外国人の利用も考えられる大きな公園から順次、和式トイレを洋式に変えてはどうか。
答 大きな公園の洋式率は58%。国際化の観点も踏まえ、計画的に改修を進めていきたいと考えている。
問 公園遊具の安全点検はどのように行なっているのか。また、老朽化等により撤去された遊具について新たな設置計画は。

答 専門業者に点検を委託して年に1回実施している。撤去後の代替遊具は、自治会に状況を聞き取り、各公園に合った遊具を選定し、予算枠内で設置している。

問 健康遊具設置の計画は。

答 公園のバランスに配慮した上で計画的に設置していく。

その他の質問事項 ・小中学校タブレット使用について
・2学期制について



辻 藍議員

より住みよい街づくりについて

問 2022年の「住みよさランキング」において、本市は全国812市区のうち第21位、九州では第2位と素晴らしい結果であった。より住みよい街づくりのために安全な道路整備、便利な公共交通網の再編が必要と考えるがどうか。
答 道路については、公安委員会等とも協議をしながら、交差点や歩道整備などの道路改良、またカラー舗装や区画線の再設置な

どを対応している。公共交通網については、公共交通の利便性等のアンケートを行ない、改善が必要な点については、レターバスの路線編成への反映や県内の主要交通業者からなる共同推進室等の関係団体への働きかけを行なっていく。

その他の質問事項 ・本市の財政状況について



吉永 健司議員

教育は最大の投資

問 教育は義務か、投資か。
答 教育は義務と考える。投資とは、出したお金を回収することと考える。
問 保護者にとって教育は、子どもの将来を考えた最大の投資であると思う。西合志中央小学校は老朽化が進み、増築を繰り返した校舎は迷路のようである。歴史や地域の思いもあるが、通学距

離、安全性、児童数等を鑑み、なおかつ投資の受け皿として移転を含め施設の建設を検討すべきではないか。

答 土地、費用、通学路等の問題や効果と課題の分析など様々な角度から検討を始めた。



濱元幸一郎議員

国保税の子どもの均等割無料化を

問 国保税の18歳未満の子どもの均等割を全て免除した場合、新たな予算はどれだけ必要か。
答 約2,350万円の新たな財源が必要になる。
問 どの医療保険よりも負担割合の高い国保の負担を軽減することは急務だ。特に子どもの均等割は全額免除すべきだ。国保基金の4.8%で18歳未満の子どもの均等割を無料にできると思うが。

答 市として加入世帯の所得に応じて税の軽減措置として均等割、平等割それぞれ7割、5割、2割の軽減を行なっている。現行制度以外で18歳未満の被保険者に限って、市独自の判断で一律に減免を行なうことは適当ではないと考えている。

その他の質問事項 ・校則について



青木 照美議員

観光政策について

問 本市には観光地が少ない。今より少しでも賑わい感のある市の顔となる施設が出来ないか伺う。市長の所信表明にある「交流の場づくり」とは。
答 県に提案した「広域交流拠点構想」は交流の場づくりの一つであり、概要としては、県農業公園と農業研究センターの一部を活用して、食と農の研究開発、グランピング施設、アウトレット

モールの整備等を提案した。

問 市庁舎とアンビー熊本との間の区域を利用して健康づくりのための公園や子育て世代向けの複合施設は出来ないか。

答 現在計画は無いが、TSMCの進出をはじめ、環境は変化しているため、今後検討を進める。



上田 欣也議員

暮らしに役立つFMラジオ局を!!

問 今年の総合防災訓練での臨時FM局試行の経緯を尋ねる。
答 毎年九州総合通信局から開局の要望調査が来ていたが、今年度、市内の指定避難所25カ所での電波の受信状況等を確認するために依頼した。
問 実際の災害では、他の市町村も使いたいと要望するだろう。市として独自の機材を持つことは考えているか。

答 手持ちで持つことは考えていない。

問 防災無線の補完と行政の情報伝達の手段として、公設民営などによるコミュニティFM局を設置する考えはないか。

答 開局までの期間、費用、運用面で実現は難しいと考える。

その他の質問事項 ・統計を政策形成に活用することについて
・公文書の保存保管の重要性について 他



賛否一覧表

※ 議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり 可=可決 適=適任
 ※ 採決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり ○=賛成 ●=反対 △=退席 長=議長（議長は、議決には加わりません。可否同数となったときは裁決権を行使します。）

令和4年第2回臨時会審議結果（10月14日）

議案等の名称	議決結果	議員名																			賛成	反対	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19			
市長提出議案 条例 議61 合志市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	18	0
予算 議62 令和4年度合志市一般会計補正予算（第7号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	18	0

令和4年第4回定例会審議結果（11月24日～12月16日）

市長提出議案	議案等の名称	議決結果	議員名																			賛成	反対
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19		
市長提出議案	条例 議64 地方公務員法の一部を改正する法律の施行等に伴う関係条例の整備に関する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	18	0
	議65 合志市個人情報保護法施行条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	1
	議66 合志市個人情報保護審査会条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	18	0
	議67 合志市下水道条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	1
	予算	議63 令和4年度合志市一般会計補正予算（第8号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	18	0
		議68 令和4年度合志市一般会計補正予算（第9号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	18	0
		議69 令和4年度合志市介護保険特別会計補正予算（第3号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	18	0
		議70 令和4年度合志市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	18	0
		議71 令和4年度合志市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	18	0
	その他	議72 令和4年度合志市工業団地整備事業特別会計補正予算（第2号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	18	0
		議73 令和4年度合志市水道事業会計補正予算（第3号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	18	0
		議74 令和4年度合志市工業用水道事業会計補正予算（第3号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	18	0
議75 令和4年度合志市下水道事業会計補正予算（第3号）		可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	18	0	
議76 合志市総合センター文化会館改修工事請負契約の締結		可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	18	0	
報告	議77 公の施設の他の団体の利用に関する協定の一部変更	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	18	0	
	議78 熊本県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の一部変更	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	18	0	
人事	諮3 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること	適	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	18	0	
	報10 専決処分（損害賠償に係る額の決定）の報告		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
委員会提出	意見書 委提4 「学校教職員の配置の充足を求める意見書」の提出	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	18	0	

令和5年第1回定例会日程（予定）

月	日	曜	会議名	主な内容
2	22	水	本会議	市長提出議案上程及び提案理由説明
	24	金	本会議	一般質問
	27	月		
	28	火		
3	2	木	本会議	質疑、各常任委員会付託
			予算決算常任委員会	質疑、各分科会分担付託等
	3	金	常任委員会（分科会）	付託事件の審査
	6	月		
	7	火	予算決算常任委員会	分科会長報告、自由討議
	9	木	予算決算常任委員会	総括質疑、討論、表決
15	水	本会議	委員会審査報告（質疑、討論、採決） 追加議案（上程、質疑、討論、採決）	

議会広報調査特別委員会

委員長 澤田 雄二 副委員長 辻 藍
 委員 齋藤 正昭 委員 後藤 祐二
 委員 辻 大二郎 委員 永清 和寛

編集後記

新しい年を迎え、市民の皆様におかれましてはご清祥のこととお慶び申し上げます。

昨年は、冬季オリンピックに始まり、熊本県出身のヤクルトスワローズ村上選手の史上最年少・令和初の三冠王&日本選手最多本塁打記録、ロアッソ熊本の初ブレイク進出、サッカーのワールドカップとスポーツの話題で盛り上がりました。一方で、ロシアによるウクライナ侵攻や物価高騰など世界情勢から私たちの日々の生活まで様々なところで暗い話題もありました。

本年は、癸卯（みずのと・う）の年で、「寒気が緩み、萌芽を促す年」になると言われています。これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍するようなることが期待されます。


1月8日には、朝から合志市消防団出初式に出席してきました。地域の安全のために活動する消防団員の姿に安心感を覚えるとともに、私自身も身の引き締まる思いでした。午後からは、「二十歳を祝う会」が開催されました。成人年齢が十八歳に引き下げられたことにより、名称こそ変更されましたが、二十歳を迎えた若者への祝福は変わるものではありません。実行委員会のメンバーとは議会報告会で意見交換をしており、彼・彼女らを含めた皆様の輝かしい前途を期待しております。

今年の4月には統一地方選挙が予定されております。残す任期は3ヶ月余りですが、最期まで責任を全うしていく所存です。どうぞ今年も合志市議会を厳しい目で注視していただき、ご指導ご鞭撻とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、市民の皆様のご多幸とご健康をお祈りいたします。

（辻 藍）

インターネットで議会の様子をぜひご覧下さい。

合志市議会 検索



ホームページアドレス
<https://www.city.koshi.lg.jp/gikai/default.html>